

アクサ生命、
ルーヴル美術館による東北3都市巡回展
『ルーヴル美術館からのメッセージ: 出会い』に協賛

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、今年4月から9月にかけて開催されるルーヴル美術館による東北3都市巡回展『ルーヴル美術館からのメッセージ: 出会い』に協賛します。これは、同美術館が、被災者の皆さまに芸術と芸術に触れる機会を提供し、「連帯」の気持ちを伝えることが大切であると考え、岩手県、宮城県、福島県を巡回して展覧会を開催するもので、アクサ生命は同展の趣旨に賛同し協賛することとしたものです。

AXAグループ(本社:仏パリ)は、文化遺産を保護し後世に継承する「文化遺産支援活動」を通じて、ルーヴル美術館と深い信頼関係を築いています。2006年にはジャン=オーギュスト=ドミニク=アングル作の「オレルアン公爵の肖像画」が、2010年にはル・ナン作の「聖ペテロの否認」が、それぞれAXAグループの支援によって同美術館のコレクションに収蔵されました。

アクサ生命は、本展覧会のテーマである「出会い」の感性が、観る人に「希望」や「信じる力」を呼び起こすことを心から願っています。

【開催概要】

東北3都市巡回展『ルーヴル美術館からのメッセージ: 出会い』

公式サイト: <http://www.louvre.fr/jp/>

日時	場所
2012年4月27日(金)～6月3日(日)	岩手県立美術館(盛岡市)
2012年6月9日(土)～7月22日(日)	宮城県美術館(仙台市)
2012年7月28日(土)～9月17日(月・祝)	福島県立美術館(福島市)

東北3都市におけるアクサ生命の事業について

アクサ生命は、岩手県、宮城県、福島県の3県に、600人を超える社員と25の店舗を擁しています。ご契約団体である25の商工会議所、75の商工会、30の大企業・官公庁、160の代理店、提携先金融機関等を通じて、お客さまのニーズに合わせた幅広い保険商品をお届けしています。

アクサ生命について

アクサ生命はAXAのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。AXAが世界で培ってきた知識と経験を活かし、多様なお客さまのニーズにお応えするため、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成など、幅広い商品を多様な販売チャネルを通じてお届けしています。

AXAグループについて

AXAは保険および資産運用の分野で世界をリードし、世界各国に1億100万人のお客さまを持つグローバル企業です。国際会計基準に基づく2011年度通期の売上は861億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス(基本利益)は39億ユーロ、2011年12月31日時点における運用資産総額は1兆790億ユーロにのびます。

AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場されており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームにて取引されています。また、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp/life>